

農地バンク推進大会報告資料

農地集約化に係る取組状況と 今後の対応について

令和元年10月23日

北秋田市土地改良区
事務局長 山内 幸雄

1 北秋田市土地改良区の概要

○平成28年1月20日 新設合併（市内4土地改良区）

	合併時	現在
関係市町村	北秋田市・大館市	北秋田市・大館市
受益面積	3, 362 ha	3, 389 ha
組合員数	3, 850 人	3, 634 人

○農地集約化に係る事業実施状況

農業競争力強化農地整備事業 3地区（陣場岱・カラムシ岱・三ツ屋岱）

農地中間管理機構関連農地整備事業 3地区（堂ヶ岱・大沢・高野尻）

※農地中間管理事業業務受託 平成30年度～

2 農地集約化に係る取組状況

(1) 向黒沢地区

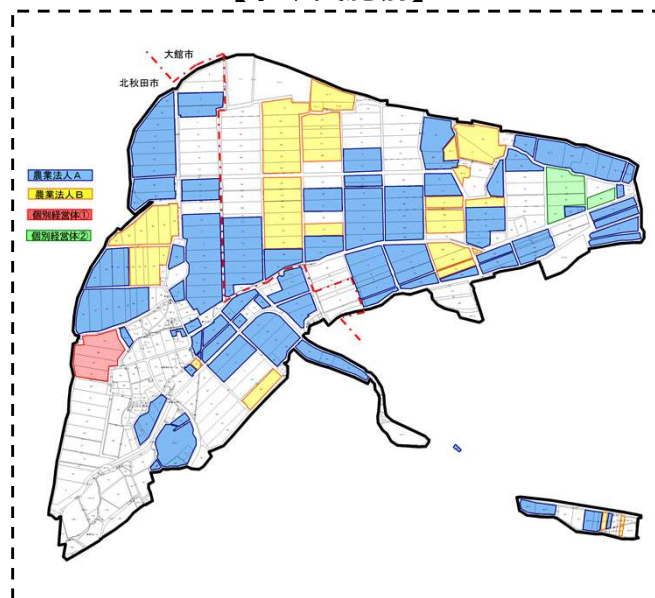
農地中間管理事業 平成27年度実施

土地改良区への取組

事業内容説明：法人構成員・個人担い手・入り作者それぞれで説明会を開催

配分計画(マッチング)：地域全体の配分計画を策定（経営転換・耕作者集積両協力金を考慮）

【事業実施前】



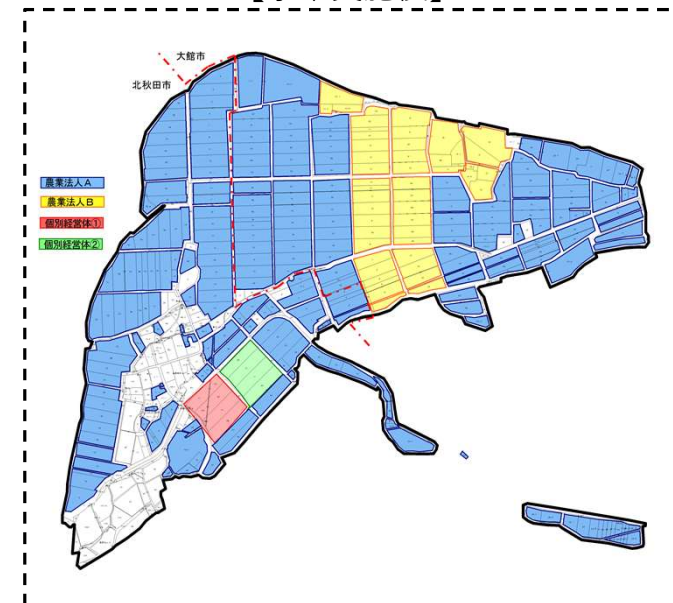
【配分計画内訳】

(単位: ha)

経営体	耕作面積		
	実施前	実施後	増減
法人 A	35.0	58.5	23.5
法人 B	11.0	12.6	1.6
入り作 C	1.2	1.4	0.2
入り作 D	1.2	1.4	0.2
計	48.4	73.9	25.5

地域全体面積	81.1	ha
貸付割合	91.1	%

【事業実施後】



2 農地集約化に係る取組状況

(2) 吉田沢地区

農業競争力強化農地整備事業
(工期：H25～H30)

農地中間管理事業 平成27年度実施

土地改良区の見直し

地区編入の承認 (H24 旧森吉土改へ)

事業内容説明

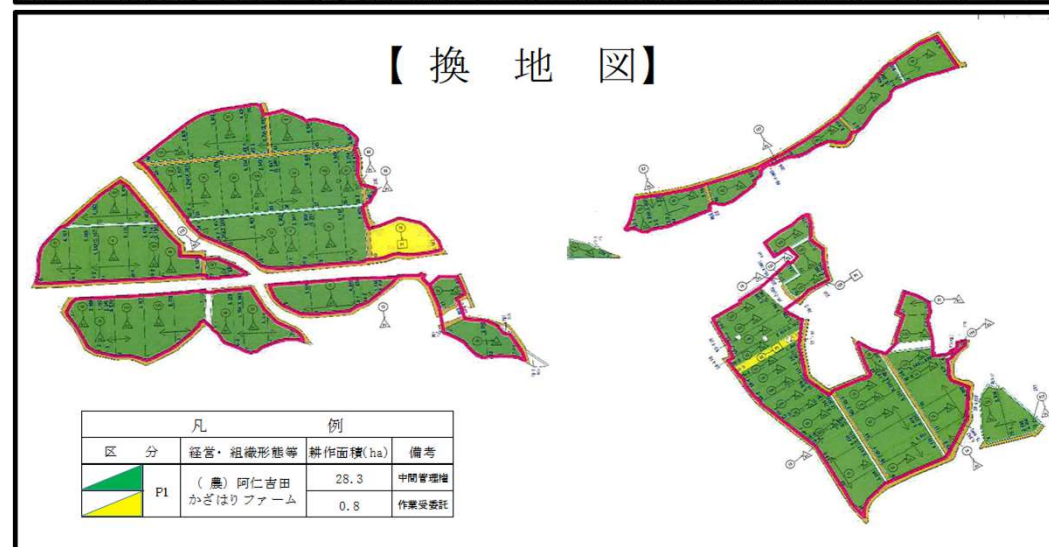
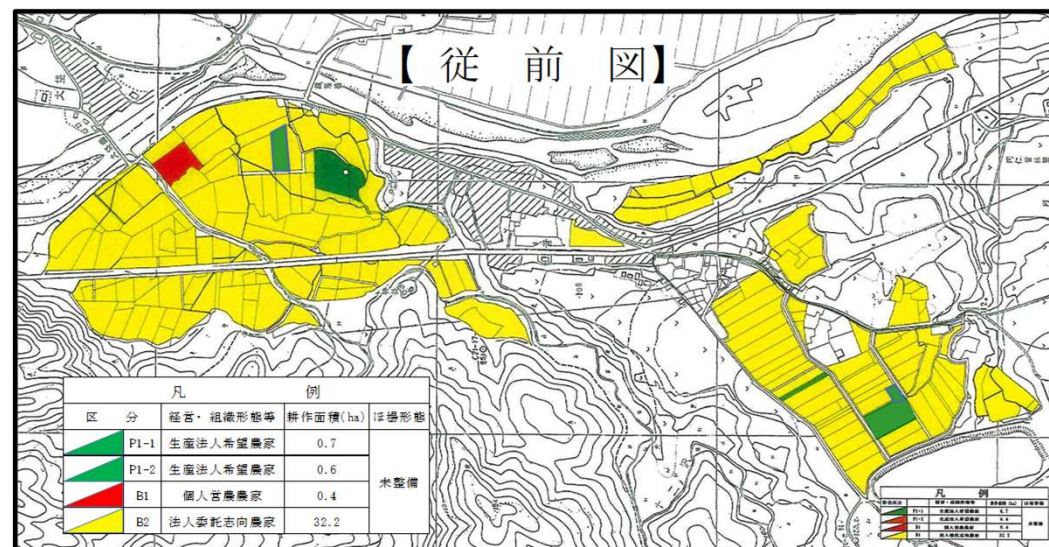
農業生産法人の設立や機構集積協力金等
関係機関の協力により説明会を開催

配分計画(マッチング)

換地計画→換地委員会で策定

※促進費の交付について

平成29年 集積支援の80%相当額
令和元年度 促進費交付総額の90%
(集積支援+法人支援)



2 農地集約化に係る取組状況

(3) 事業要望地区

農地中間管理機構関連農地整備事業の創設



事業実施を要望する地区が増加 (事業要望の多くは改良区管理区域外の地区)

土地改良区の実施

- 個別相談 ➡ 事業実施を要望する地区の代表等から聞き取りや助言
- 事業内容説明 ➡ 県、市、機構、改良区が同席して実施 (連携が充実)
※区域外地区に対しては土地改良区への編入手続き及び賦課金の内訳
- 要望書作成 ➡ 事業採択に向けた要望書を北秋田市へ提出
※区域外地区に対しては要望書の作成指導
- 事業採択地区 ➡ 堂ヶ岱地区 (H30.4)・大沢地区 (H30.11)・高野尻地区 (H31.4)
- 事業調査地区 ➡ 今泉地区 (調査2年目)

3 農地集約化に係る今後の対応

- 「人・農地プラン」の取組支援
- 農地中間管理機構関連農地整備事業の推進

土地改良区管理区域内の場合

土地改良施設（道水路・用排水施設等）の情報有
権利関係（所有者・耕作者・利用権等）の情報有

土地改良区主導で事業を推進

土地改良区管理区域外の場合

地区情報無 ➡ 関係機関と連絡調整し地区の情報収集
土地改良区への地区編入

土地改良区主導で事業を推進

おわりに

- 事業の趣旨や要件・支援内容等の早期把握
- 関係機関との連携 → 事業のスタートは土地改良区から
- 土地改良区の役割 → 農地や土地改良施設の適性管理

～ご静聴ありがとうございました。～